

# 立田川相撲だよ

断髮式特別号

発行所  
東京都江東区清澄  
二の十一の三  
豊真将引退相撲  
事務局

## 10000人を超す大観衆に見守られ 豊真将断髮式盛大に挙



### 国技館を埋め尽くす大観衆



開場直後の様子 鍛山親方、立田川親方、おかみさんが来場者を出迎える

豊真将引退立田川製名披露大相撲が行われる前日、東京の1月30日の天気予報は、なんと大雪警報との予報、交通機関の乱れを心配し、関係者の表情も一様に暗かった。雪だけは降らないで欲しいとの思いで迎えた断髮式当日の天気は、朝方小雨が降っていたものの開場1時間前には雨もやみ、国技館前には開場を待つお客様の長蛇の列が！当日券も即完売となり、混乱を防ぐために定刻よりも少し早く開場となり、11時には開場、鍛山親方、豊真将関おかみさん、一門の関取衆が来場したお客様を出迎えた。協会関係者も「こんなに人の多い断髮式は久しぶり」という程の盛況ぶり、当日発売のお弁当も午後を待たずして売り切れ、国技館内は万人を超す人達で溢れかえり、異例の満員止りとなった。

### 師匠の止め鉢で鬘に別れ 力士人生の有終の美を飾る！

平成28年1月30日、美しい所作や誠実な態度で人気を博した元小結豊真将の立田川親方が両国国技館に於いて断髮式を行った。師匠の鍛山親方が大銀杏を切り落とし、豊真将の最後の姿を詰めかけた二万人の観衆が見守った。



豊真将引退立田川製名披露大相撲が行われる前日、東京の1月30日の天気予報は、なんと大雪警報との予報、交通機関の乱れを心配し、関係者の表情も一様に暗かった。雪だけは降らないで欲しいとの思いで迎えた断髮式当日の天気は、朝方小雨が降っていたものの開場1時間前には雨もやみ、国技館前には開場を待つお客様の長蛇の列が！当日券も即完売となり、混乱を防ぐために定刻よりも少し早く開場となり、11時には開場、鍛山親方、豊真将関おかみさん、一門の関取衆が来場したお客様を出迎えた。協会関係者も「こんなに人の多い断髮式は久しぶり」という程の盛況ぶり、当日発売のお弁当も午後を待たずして売り切れ、国技館内は万人を超す人達で溢れかえり、異例の満員止りとなった。

#### そして開場へ

中、既に当日券を求め列が作られていました。最後の大きな盛り上がりを見せ幕を閉じました。私は断髮式に向け場所休みを返上し準備に励んでいましたが前日は相撲協会の理事選挙と重なり、私はとても焦っていました。断髮式の前日に準備を終えた私が寝たのは午前0時を回った頃でした。翌朝6時に起床し雪が降っていないことを確認すると8時に国技館に向かいました。国技館の前には小雨の立田川相撲だよりは断髮式特別号として断髮式の様子などを紹介していきたいと思っております。初場所は大関琴奨菊が10年ぶりとなる日本人力士の優勝

#### そして開場へ

中、既に当日券を求め列が作られていました。最後の大きな盛り上がりを見せ幕を閉じました。私は断髮式に向け場所休みを返上し準備に励んでいましたが前日は相撲協会の理事選挙と重なり、私はとても焦っていました。断髮式の前日に準備を終えた私が寝たのは午前0時を回った頃でした。翌朝6時に起床し雪が降っていないことを確認すると8時に国技館に向かいました。国技館の前には小雨の

#### そして開場へ

中、既に当日券を求め列が作られていました。最後の大きな盛り上がりを見せ幕を閉じました。私は断髮式に向け場所休みを返上し準備に励んでいましたが前日は相撲協会の理事選挙と重なり、私はとても焦っていました。断髮式の前日に準備を終えた私が寝たのは午前0時を回った頃でした。翌朝6時に起床し雪が降っていないことを確認すると8時に国技館に向かいました。国技館の前には小雨の

#### そして開場へ

中、既に当日券を求め列が作られていました。最後の大きな盛り上がりを見せ幕を閉じました。私は断髮式に向け場所休みを返上し準備に励んでいましたが前日は相撲協会の理事選挙と重なり、私はとても焦っていました。断髮式の前日に準備を終えた私が寝たのは午前0時を回った頃でした。翌朝6時に起床し雪が降っていないことを確認すると8時に国技館に向かいました。国技館の前には小雨の

#### そして開場へ

中、既に当日券を求め列が作られていました。最後の大きな盛り上がりを見せ幕を閉じました。私は断髮式に向け場所休みを返上し準備に励んでいましたが前日は相撲協会の理事選挙と重なり、私はとても焦っていました。断髮式の前日に準備を終えた私が寝たのは午前0時を回った頃でした。翌朝6時に起床し雪が降っていないことを確認すると8時に国技館に向かいました。国技館の前には小雨の

#### そして開場へ

中、既に当日券を求め列が作られていました。最後の大きな盛り上がりを見せ幕を閉じました。私は断髮式に向け場所休みを返上し準備に励んでいましたが前日は相撲協会の理事選挙と重なり、私はとても焦っていました。断髮式の前日に準備を終えた私が寝たのは午前0時を回った頃でした。翌朝6時に起床し雪が降っていないことを確認すると8時に国技館に向かいました。国技館の前には小雨の

### 豊真将関の断髮式に寄せて〜床文〜



男泣きする床文

親方の引退は悔しく、悲痛な思いでした。私が初めて大銀杏を担当したのは豊真将関だったからです。どんな大銀杏でも文句を言わず付き合ってくれ、本当に感謝しかありません。私にとって豊真将関は恩人といえるでしょう。断髮式にあたり、恩返ししたいの思いから、断髮式までの381日間必死の思いでお手伝いしてきましたが、一番の仕事は最後の断髮式を立派に結うことでした。結っている最中は

### 止め鉢の瞬間

300人程の方々に鉢を入れていただき、遂に師匠鍛山による止め鉢となりました。初めての出会いから師匠と二人三脚で共に頑張ってきた日々が頭の中を駆け巡っていました。今までのいろいろな出来事思い出して、泣きそうになりましたが、初めに振り返ることが出来ました。最後の最後が納得のいく大銀杏ができた気が、豊真将関からも感謝の言葉をかけていただき、感極まって涙が止まりませんでした。その瞬間私の床山人生は第一章を終えました。これからも豊真将関を担当できた誇りを胸に、これからも相撲道を共に求道していきたいと思

### 整髪後スッキリとした表情の親方

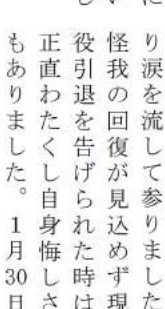
髪のない頭はいつもより軽く感じました。短髪の感触に浸る間もなく支度部屋で頭を洗い整髪すると、お茶屋さんに



切り落とされた豊真将関の大銀杏



土俵上で真輝君、晃誠君と相撲を取る豊真将関



立田川おかみさん日記

皆様お疲れ様でございます。そして!!この度1月30日冬の寒の中、立田川の断髮式に足をお運び頂きました皆様 本当に本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。あの日、満員の国技館、

の高校生と相撲を取るといのは今までの例がないそうです。次に鍛山部屋床山、床文と青狼によりまず髪結実演が行なわれ、見事な大銀杏を結び上げました。当日は9時より床文に最後の断髮式を結って貰ったのですが結び上げた途端に床文は号泣、最後の最後で今までの一番の大銀杏を結ってくれました。床文今までのありがとう！

皆様お疲れ様でございます。そして!!この度1月30日冬の寒の中、立田川の断髮式に足をお運び頂きました皆様 本当に本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。あの日、満員の国技館、

観客の皆様から親方に送られる声援や拍手・今思い出しても胸が熱く、涙が溢れます。度重なる怪我や盲腸の手術後何週間も続いた原因不明の高熱。現役時代終盤の数年、力士豊真将の不運や苦しみを間近で見続けてその度にひとしきり涙を流して参りました。怪我の回復が見込めず現役引退を告げられた時は正直わたくし自身悔しさもありました。1月30日

あの日の素晴らしい断髮式でその思いを全て吹っ切ることができ、とても晴れ晴れしく清々しい気持ちでございました。そして親方の「この先の人生は相撲への感謝と恩返し」をわたくし共々歩んで行きたいと思っております。皆様へ支えられていたことを実感致しまして感謝の言葉を申し上げます。

瞬間、私は自分が大粒の涙を流している姿を想像して泣いて、涙が止まりませんでした。少しいはありました。夢破れ、土俵を去っていく相撲界において、こんなに多くの方々に見守られ土俵を去ることが出来る自分は幸せ者だ、一年前引退会見をした時、私の心には込み上げてくる悔しさがいっぱいで一年間その思いは心の片隅にありました。しかし止め鉢が終わった瞬間、私の心はスッキリと晴れ、これからの未来に向けて新しい一歩を踏み出し、相撲界の伝統を後世に伝えていきたい、私の心は高鳴っていました。妻、母より花束を送られ、労いの言葉を貰い、元幕内大至さんの澄み渡る声で私の相撲人生を振り返る相撲甚句が歌われ、断髮式は終了しました。